

二〇二五年度 聖セシリア女子高等学校 入学試験問題

国語

注意事項

- 一、問題は一～四まで、十四ページあります。
- 二、解答はすべて解答用紙に書きなさい。
- 三、解答するときは、なるべく漢字を使用しなさい。

受験番号

氏名

「次の文章を読み、後の問いに答えなさい。」

名古屋から東京に引っ越してきた主人公の矢口楓は今年、高校生になる。三月下旬、帰宅途中に神社の中を突っ切っていきこうとしたが、その時、テニスボールを打つような「バン」という音が聞こえ、高校でもテニス部に入ろうとしていた楓は好奇心が募り、音の正体を探ろうとする。その音は、その神社の弓道場で練習している人が、弓を射るときにさせる弦音の音だと分かった。通りすがりの楓だが弓道の練習に興味をわき、立ち止まって見学することにした。そこで自分と年が近いように見える少年が見事に矢の中心を射ぬく姿を見て、心引かれている。

カッコいいな。思わず楓はみとれた。

もう一度、この人が矢を射るところを見たい。

それで、もうしばらくそこに留まることにした。楓が見ていても、弓道場の人は誰も見学者のことを気にしていないようだ。弓に集中しているから、私のことなんか、誰も目に入っていないんだらう。

楓は勝手にそう解釈して、見続けることにした。

次は別の三人が射場の奥に立った。今度は初老の男性がふたり、中年の女性がひとりだ。

三人は一列に並んで前の方に出て来た。足運びも、ターンするタイミングも、みごとに揃っている。まるで儀式のようだ、と楓は思った。お辞儀したり、弓を立てたりするのに決まった作法があるようだ。

楓がいままで見たことやったりしたスポーツで、こんな風に儀式めいた作法をするものはなかった。①運動会の入場行進などは前後左右の人と揃えようとしますが、ここまでびったりではない。試合をちゃんと見たことないけど、やっぱり剣道や柔道もこんな感じなのだろうか。

三人並んでいるうちの、いちばん奥の白髪の男性になぜか目が行った。ちよつとおながが出ているし、②胴長短足のいわゆる日本人たいけいだ。だが、背筋はびんと伸びているし、足腰はどっしりとして安定感がある。

弓道着を着ていると、ふつうのおじさんでもカッコよく見える。やはり日本人だから和服が似合うんだな。

まわりの男性が着物を着ているのを、楓は見たことがない。せいぜい祭りの時の法被くらいだ。父や、二歳年下の弟は着物も浴衣も持っていない。白髪の男性は流れるように矢をつがえ、ゆっくりと弓を引き絞った。力が入っているのか、腕がわずかに震えている。左手に弓を、右手に弦を持って、③いっばいに身体を開いた姿勢をしばらく保った後、矢を放った。

矢は的確の真ん中に中った。先ほどの三人と、どこが違うかわからないが、美しい、と楓は思った。そう思ったのは楓だけではないらしい。道

場にいた人たちも、初老の男性が射を終えると、③ほおつと溜め息を漏らしている。あとのふたりも的中していたが、それほど感心されていないようだった。

それぞれが二射終わると、矢を取りに行くことになっているらしい。白髪の男性は少し足が悪いようだ。弓を引いていた時には気づかなかったが、足を引かず歩いて歩きにくそうだ。すると、さきほどの少年が「僕が行ってきます」と言って、白髪の男性の代わりに矢を取りに来た。そして、再び楓の目の前を通りかかった。

少年が楓の方を向く。生け垣越しに少年と目が合った。少年の澄んだまなざしに思わず楓が目を見つめると、少年は言った。

「きみ、さつきから熱心に見ているけど、弓道に興味あるの？」

「え、ええ」

見られていたんだ、と知って頬が熱くなる。

誰も私のことなんか、気にしていないと思ってたのに。この人、私のこと、なんて思ったのだろう。Ⅰ見て、失礼なやつ、って思ったんだろうか。

ところが、少年の言葉は予想を裏切った。

「じゃあ、ちよつどよかった」

「えっ、どういうこと？」

「ちよつと待ってね」

少年は矢を取ってから射場に戻ると、矢を片付けた。それから年配の女性に何か話し掛けた。Ⅱこちらを向いているので、楓のことを話しているのだろう。女性はいくちか紙のようなものを出す。少年はそれを受け取り、楓の方に戻って来た。そして、持っていた紙を楓に差し出した。

恐る恐る受け取って、紙を見た。それは、弓道の体験教室の案内だった。

「ちよつど明日から弓道の体験教室が始まるんだ。市の広報でも募集掛けているんだけど、なかなか人が集まらなくて。興味あるなら、きみもやってみない？」

「えっ、でも……」

いきなり言われて、楓は困ってしまった。それまで弓道をやるうと思っただけで、見ようと思っただけでなかった。

一〇分前まではまるで自分には関係ないものだったのだ。

それを正直に言ったら、この人、気を悪くしないだろうか。

「だけど、私、いままで一度も弓に触ったことないし、なんか難しそうだし……」

問六

傍線③「ほおっと溜め息を漏らしている」ときの「道場にいた人たち」の心情として最もふさわしいものを次から選び、番号で答えなさい。

- 1 歓喜 2 納得 3 驚異 4 尊敬 5 感嘆

問七

傍線④「楓は逃げ出したい気持ちでいっぱいだった」について、このあたりの楓の心情について五人の生徒が議論しているが、一人だけ誤った発言をしている人がいる。それは誰か、記号で答えなさい。

生徒A そもそも楓が弓道の見学をしているのは、たまたま、帰宅途中に弓道の練習をしている少年を見て、「カッコいい」と思

って、もう一度この人が弓を射るところを見たかったから、ということになるよね。

生徒B そうそう、白髪の男性が射た弓を取りに行くとき、その少年から初めて声を掛けられたんだよ。楓は弓道をしている人は弓に集中し、自分など気にしていないのだろうと思っていたから意外だったんだね。

生徒C あこがれを抱いていた少年から声を掛けられ、楓は嬉しさもあったけれど緊張感から相当どぎまぎしたと思うよ。でもまさか、その少年が自分を弓道に引き込もうとは思ってはいなかっただろうなあ。

生徒D 少年は弓道の体験教室がいかにも魅力的なのかあれこれ力説してくるから、楓はかえって困っているよ。体験教室に行かないと少年に嫌われそうだから、弓道に興味がなくても行かなくてはと思っているね。

生徒E 本当に軽い気持ちから弓道を見学してただけの楓は、少年の熱意や善意を受け止めるのに一杯一杯だし、学校のことや技術の向上などのことを考え合わせると、今は「逃げ出したい」のかもしれないよ。

問八

傍線⑤「そう自分に言い聞かせて」について、「楓」はこの時点で、「体験教室に行くか行かないか」についてどのような理由からどう結論づけようとしているかを答えなさい。

問九

本文に描かれている「少年」はどのような人物か、次からふさわしいものを二つ選び、番号で答えなさい。

1 「矢を取ってから射場に戻ると、矢を片付けた」や「持っていた紙を楓に差し出した」などから、少年は几帳面かつ用意周到であり、も

2 「澄んだまなざし」や「胴着と袴をしゃんと着こなしたその後ろ姿も凛々しい」などから、楓のあこがれる少年は若者らしい大変爽やかな印象の人物として描かれている。

3 「きみもやってみない」、「難しくなんかないよ」、「セールスマンのように」から、少年は何とか弓道部の人数を増やすために色々画策する人物として表現されている。

4 「小学生でもできる」、「運動神経関係ない」、「学校の違う友だちもできる」ほか、弓道の良いところだけを強調することで部員を増やそうとする計算高い人物である。

5 「僕が行ってきます」や「少しでも弓道のよさをわかってくれたら、それだけで嬉しいから」にあるように、少年は周囲に気遣いができ、真面目で心も優しい人物である。

二、次の文章を読み、後の問いに答えなさい。(ただし、出題の都合上、二重傍線部以外にも本文の漢字をひらがなに改めた箇所があります。)

言葉を尽くしても、その思いがなかなか伝わらない。という一方で、伝えようとしなくとも、結果として伝わってしまうこともある。この伝えようとして伝わらない、伝えようとしなくとも伝わってしまう、という二つの事態はどのようにして生じているのか。

このことを意識しはじめたのは、テニスのボールを打ちあう乱打と呼ばれる練習のことであった。相手のコートから飛んでくるボールをけんめいに追いかけて、それをただ打ち返す。うまく返せばいいのだけれど、ラケットの面が馴染むまですこし時間もかかる。「あれれっ、ちよっと調子がでないぞ……」などと思いながらも、しばらくするとラリーもつづくようになり、楽しくなってくるのだ。

こうした状態になると、自らの調子だけでなく、相手の調子や気持ちまでも伝わってくる。「なかなか素直なんじゃないの……」とか、「ちよっとイラついているのかな……」とか。ただボールを打ちあうだけなのに、どうしてなのかと思う。相手から飛んでくるボールの[i]的なスピードを測定しても、そうした情報は得られない。(ア)コードモデルで説明できるようなものではないのだろうか。

会話のなかで、なにげなく言葉を交わすというのも、このテニスの乱打に近い感覚だろうか。そのやりとりをかい[b]して、相手の性格や気持ちもなんとなく伝わってくる。(イ)街のざつとこのなかで、すれちがいざまに感じることもある。ちよっとした相手の配慮に、その優しさや人柄までも伝わってくるのだ。

テニスボールを打ちあう、なにげなく言葉を交わす、ざつとすれちがう。こうした場面では、ふつう相手との〈対峙しあう関係〉を想定しやすい。(ウ)、一緒にボールのスピードを調整しあうという点では、ボールに対して二人は並んでいる。その会話の場やすれちがい場面に對しても、お互いは並んでいるといえるだろう。この〔並ぶ関係〕におけるコミュニケーションの様相について考えてみよう。

ことについて、もう一つ印象深い場面がある。新幹線のシートでのヒジの攻防と呼んでいるものである。週末を控えているためか、出張からの帰りにいつもの新幹線に乗り込んだら、生憎、空いていたのは三人掛けの真ん中のシート。お弁当を食べるにも、ざつしを広げるにも、なにかと両隣のヒジの位置が気にかかる。そんな思いをしたことはないだろうか。窮屈さに耐えかね、わずかにヒジを広げようとするも、見知らぬ隣人の生温かい肌に触れ、思わずヒジを引いてしまう。このヒジの位置取りというのはなかなか難しいものだ。相手の主張に対して強引に押し返そうものなら、自分の傲慢さを感じたまま、しばらくその状態を我慢しなければならない。相手を気づかうあまり、ヒジを縮めたままでも具合がよくない。押し返すべきなのか、ここはじつと耐えるべきなのか……。残された方略は、相手のわずかな隙を盗んでは、じわりじわりと領地を広げていくという地道な方法だろうか。

② どのポジションを取るのが最適なのか? こうした調整でも、自らのなかに閉じていては解を見出せないという意味で「不定さ」をとこなうものだ。「どうなってしまうかわからないけれど」という賭けをとまないつ、ヒジをちよっとだけ広げてみる。そして、触れるか触れないかのギリギリのところで、その攻防を続けてみると、次第に自分の取りうるポジションを見出すことができる。

それと、こうしたヒジの攻防をしばらく続けてみると、相手の顔を見ないまでも、その気持ちや性格までも伝わってくる。と同時に、「うー、なんて小心者なのだ……」と自分の性格までも再認識させられてしまう。先に議論した対人的な自己の獲得と呼ばれるものである。

相手の顔をまじまじと眺めるのはばかられ、いろいろな想像を巡らしてしまふ。もしも、この〈隣人〉がスーツを身にまとった〈アンドロイド〉であつたらどうか……。そのヒジに触れながら、なにか冷たさのようなもの、その硬さに頑固さのようなものを感じるのだろうか。それとも、そのヒジは意外にも柔らかく温かいもので、ロボットの優しさや思いやりまで伝わってくるのだろうか。ロボットとの関わりのなかに、そんなコミュニケーションがあつてもおもしろい。

そのヒジをツンツンと押してみると、〈相手〉も負けじとツンツンと押し返してくる。これは「その相手は何者なのか?」を特定するための知覚行為でもあるけれど、それだけにとどまらない。先にも登場した浜田寿美男先生によれば、「わたしたちの身体同士が出会うとき、必ずなんらかの形で志向のやりとりがなされることは、身体を持つものとしての人間のきわめて[i]的な条件である」という。ヒジを押しあうという行為は、その相手をモノとして押しているのではない。そのヒジを押すときに、同時に相手から押し返されることを感じとり、そのなかで、相手の主体性をも感じとっているという。

④ テニスコートで相手とボールを打ちあうのも、壁にボールをぶつけながら遊ぶのとはちがう。相手に自らの志向を向けつつ、同時に相手からこちらに向けられた志向をも感じとる。あるいはボールを相手に打ち返す際には、「それをきつと打ち返してくれるはず」と半ば予定して綱りだし、思い通りに打ち返されるのを確認しながら、その相手をコミュニケーション可能な他者として特定している。

そのヒジに硬さや頑固さのようなものを感じるときはどうだろう。その頑固さというのも、一つの強い主体性の表れにちがいない。ただ〈相手〉の冷たさや頑固さを一方的に知覚できるけれども、その〈相手〉がこちらの気持ちを特定してくれているようには思えない。そこでの調整の余地はとても限られたものののだ。

(岡田美智男「『弱いロボット』の思考 わたし・身体・コミュニケーション」講談社)

問一 二重傍線a、eのひらがなは漢字に直し、漢字は読み方を答えなさい。

問二 空欄(ア) (イ) (ウ) に入る語としてふさわしいものを次から選び、それぞれ番号で答えなさい。

- 1 ところどころ 2 あるいは 3 たとえば 4 いわゆる 5 だから 6 けれども

問三 空欄 i、ii に入る語としてふさわしいものを次から選び、それぞれ番号で答えなさい。

- 1 本質 2 身体 3 精神 4 一般 5 物理

問四 傍線①「〈並ぶ関係〉」とはどのようなものか、次から最もふさわしいものを選び、番号で答えなさい。

- 1 個々を分けて考えず、それが平等につながるにより形成された集団が機能するために、一人一人の役割を忠実に果たそうとする関係。
- 2 時に誤解を生じさせてしまう言葉でのやりとりにより頼らずに、スポーツや日常生活場面の中で相手との関わりを大切にしようとする関係。
- 3 お互いの立場を自分のこと以上に尊重することを前提としつつも、わざわざ言葉を使わなくてもコミュニケーションが図れるような関係。
- 4 初めは互いに何を考えているのか分かっていなくても、時間の経過とともに少しずつ理解が深まり、以心伝心の意志疎通ができるような関係。
- 5 一見すると対面したり一対一になったりしているように見えても、対等な立場で同じように行動したり相手と接したりできるような関係。

問五 空欄 に入る表現としてふさわしいものを次から選び、番号で答えなさい。

- 1 伝えようとするなら、伝わることもある
- 2 言葉を尽くしても、なかなか伝わらない
- 3 伝えようとしないとも、伝わってしまう
- 4 言葉を尽くせば、伝えられることもある

問六 傍線②「自らのなかに閉じていては解を見出せない」とはどういうことか。本文にある「ヒジの攻防」について「自らのなかに閉じている」とはどういうことか、またこの場合の「解」とは何かを含めて、詳しく答えなさい。

問七 傍線③「対人的な自己の獲得」とはどういうことか、三十字以内で答えなさい。

問八 傍線④「テニスコートで相手とボールを打ちあうのも、壁にボールをぶつけながら遊ぶのとはちがう」について、両者はどのような点で違うがあるか。「テニスコートで相手とボールを打ちあう」ことをA、「壁にボールをぶつけながら遊ぶ」ことをBとし、「Aは……、Bは……」という違い」という形で答えなさい。

問九 冒頭の段落の傍線部「伝えようとして伝わらない」という部分について、それでも「伝える」ためにはどのようにすればよいかを考え、本文全体から次のように解答をまとめた。空欄（Ⅰ）、（Ⅱ）に入る語を本文から抜き出して答えなさい。

（Ⅰ）を因るうえで大切なことは、相互の（Ⅱ）を感じとることである。

三、次の文章は、学校の図書委員会における生徒同士の会話である。これを読んで後の問いに答えなさい。

委員長
生成AI技術がとてども進んでいるので、図書委員会でもそれを導入して、例えば「図書館便り」の編集にチャットGPTを使おうと思うのだけれど、皆の意見を聞かせてくれますか？

大賛成！委員会の時間は水曜日の昼休みで、その時間内だけで「図書館便り」を作るのは大変だと（ア）思っていたんだよ。チャットGPTを使えば、作業効率があがる！

Bさん 私も基本的には賛成。でも、AI¹が作った記事を最終的には人間がチェックしなければならないから手間が以外にかかってしまい、やることはそこまで軽減されないかもしれないよ。

II
Cさん おそらく作業が効率的になる、というメリットがある一方で、費用の発生や個人情報保護、道徳上の問題ほか、使ってみると考え合わせなければならない点が出て来そうな気もする。

Dさん
だからといって、新技術に目を向けないのは問題だね。すぐに（
イ
）だろうことも（
ウ
）していけた

委員長 みんなの貴重な意見を学校に伝え、新技術を入れていただくこととしましょう。

問一 空欄（ア）～（ウ）に入る語としてふさわしいものを次から選び、それぞれ番号で答えなさい。

空欄（ア） ……
1 つらつら
2 しぶしぶ
3 おいおい
4 かねがね
5 ちまちま

空欄(イ) …… 1 手も足も出ない
2 肩の荷がおりる
3 軌道に乗らない

4 てのひらを返す 5 鼻持ちならない

空欄(ウ) …… 1 一挙兩得 2 七転八倒 3 冷静沈着 4 大同小異 5 試行錯誤

問二 Aさん→Dさんの発言の中で、一箇所漢字の誤りがある。その単語を抜き出して、正しく書き換えなさい。

問三 傍線Ⅰ、Ⅱの語の意味としてふさわしいものを次から選び、それぞれ番号で答えなさい。

I A I
⋮
1 最新情報
2 社会革命
3 人工知能
4 先端技術
5 通信革命

Ⅱ
メ
リ
ツ
ト
…
…
1 効果
2 進歩
3 発達
4 利点
5 事実

問四 左記の文は、委員長の最後の発言である。この文について、後の(1)～(4)の問いに答えなさい。

みんなの貴重な意見を学校に伝え、新技術を入れていただくこととしましょう。

(1) この文の文節の数を数字で答えなさい。

(2) この文の単語の数を数字で答えなさい。

(3) この文の中に四つある動詞のうち、三つ目の動詞をそのまま抜き出して答えなさい。

(4) この文の中に一つだけある形容動詞をそのまま抜き出して答えなさい。

四、次の古文は、作者が今いるところから遠くに旅をするという場面を描いたものである。これを読み、後の問いに答えなさい。

① やよひも末の七日、あけぼの空らうらうとして、^ア月^イはありあけにて光をさまれるものから、富士の峰かすかに見えて、上野・谷中の花のごすゑ、^ウまたいつかはと心細し。むつまじきかぎりは宵よりつとひて、舟に乗りて送る。千住といふ所にて舟を上がれば、前途三千里の思ひ胸にふさがりて、^エ幻^オのちまたに離別のなみだをそそぐ。

行く春や鳥なき魚の目はなみだ

これを矢立の初めとして、行く道なほ進まず。

人々は途中に立ち並び、後ろ影の見ゆるまではと、見送るなるべし。

(注)

* 月はありあけにて

…… 月是有明月、つまり朝になっても空に残っている月で。

* 幻のちまたに離別のなみだをそそぐ…… この世は夢幻と感ずるものの、そんな幻の世の中に立つて、別れの涙を流すのだ。

* 矢立の初めとして

…… 旅の句の書き始めとして。「矢立」は携帯用の筆・墨などを入れる道具のこと。

問一 二重傍線ア「らうらう」、イ「ごすゑ」、ウ「つとひて」をそれぞれ現代仮名遣いに直して答えなさい。

問二 傍線①「やよひも末の七日」とは、旧暦のいつのことか、次から最もふさわしいものを選び、番号で答えなさい。

1 三月七日 2 三月十七日 3 三月二十四日 4 三月二十七日 5 四月二十三日

問三 傍線②「光をさまれるものから」、③「またいつかはと心細し」の意味としてふさわしいものを次から選び、それぞれ番号で答えなさい。

② 「光をさまれるものから」

③ 「またいつかはと心細し」

- | | |
|--------------|----------------------------|
| 1 光が目に入ってくるが | 1 今年もまた桜の花が数日で散ってしまうので残念だ |
| 2 おだやかに光り輝くが | 2 あの日と同様にもう見られないかと考えると心配だ |
| 3 光はますます明るい | 3 またいつの日に見ることができるとかと思うと心細い |
| 4 光は薄らいではいるが | 4 他の場所でもまた花見ができるかと考えると不安だ |

問四 傍線④「むつまじきかぎり」というのはどういう人々を指す表現か、簡潔に答えなさい。

問五 傍線⑤「行く春や鳥なき魚の目はなみだ」について、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

(1) このような詩の形式を何と言うか、漢字二文字で答えなさい。

(2) この詩の主題として、最もふさわしいものを次から選び、番号で答えなさい。

- 1 去りゆく春への愁い 2 遠くまで来た感慨 3 春の風景への賛辞 4 命ある者との共感

問六 傍線⑥「行く道なほ進まず」という理由を二十五字以内で答えなさい。

問七 本文の出典は「おくのほそ道」である。この作品の(1)作者名と、(2)成立時代をそれぞれ漢字で答えなさい。

一 (三五点)

- ⑤ 問一 a しょうろう b 体型 c 保険 d 勧誘 e こうじつ (各一点)
- ④ 問二 ア 4 イ 2 ウ 3 エ 2 (各一点)
- ④ 問三 I 3 II 5 III 2 IV 1 (各一点)
- ④ 問四 競技において決まった作法があり、儀式のように感じられること。(三十字)
- ④ 問五 白髪 of 男性の立ち居振る舞いだけでなく、弓を射る一連の流れるような動作を見たか
ら。(四十字)
- ② 問六 D 5
- ⑤ 問七 少年がイケメンという理由から期待して弓道をするべきではなく、高校生活のこと
もあるので、体験教室には行かない。
- ④ 問九 2・5 (各二点)

二 (三五点)

- ⑤ 問一 a 懸命 b 介 c 雑踏 d きゅうくつ e く (各一点)
- ③ 問二 ア 4 イ 2 ウ 6 (各一点)
- ④ 問三 i 5 ii 1 (各二点)
- ③ 問四 3 5
- ⑤ 問五 ヒジの攻防において、自分から何の行動も行わないことを「閉じている」としており、
それでは隣の席の人と、どのようにヒジの位置取りをすればよいかという「解」が得
られないということ。
- ④ 問六 他者と接すること自分や自分の行動が分かってくるということ。(三十字)
- ④ 問七 Aはボールのやり取りを通じてコミュニケーション可能な他者が特定されるが、Bは
それがなくただ物理的なボールのやりとりがあるだけだという違い。
- ④ 問九 I コミュニケーション II 主体性 (各二点)

三 (二〇点)

- ③ 問一 ア 4 イ 3 ウ 5 (各一点)
- ① 問二 誤…以外 ↓ 正…意外
- ② 問三 I 3 II 4 (各一点)
- ④ 問四 (1) 10 (2) 18 (3) いたたく (4) 貴重な (各一点)

四 (二〇点)

- ③ 問一 ア ろろうろ イ こずえ ウ つどいて (各一点)
- ② 問二 4
- ④ 問三 ② 4 ③ 3 (各二点)
- ② 問四 作者と仲のよかった人々
- ④ 問五 (1) 俳句 (俳諧) (2) 1 (各二点)
- ③ 問六 別れのつらさで、後ろ髪を引かれるような気分だから。(二十五字)
- ② 問七 (1) 松尾芭蕉 (2) 江戸 (各一点)

注意事項：

1. 問題は〔Ⅰ〕～〔Ⅶ〕まで、7ページあります。
2. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。

受験番号

氏名

2025年度 聖セシリア女子高等学校 入試問題 英語 (問題用紙)

[I] 日本文を参考にして、(①)～(⑭)に入る最も適切な1語をそれぞれ答えなさい。

(1) あなたは私にフランス語を教えられる人を知っていますか。

Do you know someone (①) can (②) me French?

(2) あなたが私に貸してくれた本の中の1冊を読んで私は悲しくなりました。

One of the books you lent me (③) (④) sad.

(3) ケンは2時間英語を勉強しています。

Ken (⑤) (⑥) studying English for two hours.

(4) あなたは図書館がどこにあるか知っていますか。

Do you know (⑦) the library (⑧)?

(5) 私は昨日より30分早く起きました。

I got up 30 minutes (⑨) (⑩) yesterday.

(6) 彼は2010年からずっとこの学校で働いています。

He (⑪) (⑫) at this school since 2010.

(7) その部屋にいすは1つもありませんでした。

There were (⑬) (⑭) chairs in the room.

[II] 次の各組の文がほぼ同じ意味になるように、(①)～(⑭)に入る最も適切な1語をそれぞれ答えなさい。

(1) I don't have as many CDs as Mary.

Mary has (①) CDs (②) I do.

(2) During my stay in London, I met some of my friends.

(③) I was (④) in London, I met some of my friends.

(3) Must I carry these bags?

Do I (⑤) (⑥) carry these bags?

(4) This is a picture taken by my father in Kyoto.

This is a picture (⑦) (⑧) taken by my father in Kyoto.

(5) The boys who are playing soccer are my friends.

The boys (⑨) soccer (⑩) my friends.

(6) Do the students know the baseball player?

Is the baseball player (⑪) (⑫) the students?

(7) It was so cold that we could not swim in the sea.

It was too cold for us (⑬) (⑭) in the sea.

〔Ⅲ〕 次の(1)～(6)の英文の()に入る最も適切な1語を答えなさい。ただし、答えはすべて()内に指示された文字で書き始めなさい。また、()内の_はそのあとの文字数を示しています。

- (1) A (f _ _ _ _ _) is a person from another country.
- (2) (H _ _ _ _ _) is work that teachers give students to do at home.
- (3) A (n _ _ _ _ _) is a large set of folded papers sold every day, containing news, photographs and articles.
- (4) A (c _ _ _ _ _) is a child of your aunt or uncle.
- (5) A (w _ _ _ _ _) is Saturday and Sunday, and many people do not work or go to school.
- (6) A (d _ _ _ _ _) is a book that contains a list of words and their meanings, and sometimes written in another language.

〔Ⅳ〕 以下の対話文を読んで、それぞれの問いに答えなさい。

(1) 対話文の後の質問に対する最も適切な答えをア～エの中から1つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① A : Father, I want a little dog. My friend says he will give me one.
My friend's dog is very cute.
B : Dogs don't grow up by themselves. You have to do a lot of things if you have a dog.
A : I know. I'll do everything for the dog.
B : OK, Mika. Let's make a dog house next weekend.

Question : Why does Mika want a dog?

- ア Because her friend likes a dog.
イ Because she will be able to get a dog from her friend.
ウ Because her father will make a dog house.
エ Because she will take a dog for a walk.

- ② A : Kaoru, there are too many people in the restaurant.
B : Then how about buying food at the store and eating it in the park, Yumi?
A : That sounds good. Also I want to get some new clothes.
B : OK. We have two hours before the movie, so we can go shopping after lunch.

Question : What will Kaoru and Yumi do today?

- ア They will eat lunch at restaurant.
イ They will watch the movie before they eat lunch.
ウ They will watch the movie before they go shopping.
エ They will eat lunch in the park.

(2) 次の対話文中の(①)～(③)に入る最も適切なものを、下のア～キの中から1つずつ選び、記号で答えなさい。

Tom : Excuse me. Do you speak English?
 Mayu : Yes, I do.
 Tom : Can you tell me the way to the post office?
 Mayu : (①)
 Tom : How long does it take to walk there from here?
 Mayu : About thirty minutes. (②) You can see the bus stop over there.
 Tom : I see. Please tell me which bus should I take.
 Mayu : You should take Bus No. 3. I'm taking it, too. (③)
 Tom : You are very kind. Thank you very much.

ア Should I take a bus?
 イ Now, you can see the city hall over there.
 ウ So, let's go to the bus stop together.
 エ Do you like speaking English?
 オ Sure. It is near the city hall.
 カ Why don't you take a bus?
 キ You can walk to the post office.

〔V〕次の英文とグラフを参考にして、会話文中の(①)～(⑤)に入る最も適切なものを、それぞれア～エの中から1つずつ選び、記号で答えなさい。

Koichi: Look at this table. It tells us the number of Japanese university students who studied abroad in 2022 and 2023.
 John: America is (①) country for the students. And the second is China.
 Koichi: China is getting more popular. The number of the students going to the country in 2023 is about 1,000 (②) than in 2022.
 John: I see. About 18,000 students visited there in 2023. By the way, what are these triangles?
 Koichi: They show us that the number becomes (③). Look at here, for example, fewer students went to (④) in 2023. So there is a triangle in front of 1,851.
 John: Thanks. I understand now. There are 8 triangles on the table.
 Koichi: Yes. The total number of students also went down.
 John: You're right. The number of students who studied abroad in 2022 is 58,060, but in 2023, the number went down to 57,501.
 Koichi: That's true, but we can learn not only languages but also a lot of things in foreign countries. I want to study abroad someday.
 John: Which country would you like to visit?
 Koichi: I want to go to (⑤). The number of students who went there in 2023 is about 150 smaller than in 2022, but I love this country.
 John: Great! Let me take you around when you come.

*triangle 三角形 *total 合計の

主な留学先・留学者数		
国・地域	留学者数（人）	
	2023 年	2022 年
アメリカ	△19,966	21,290
中国	17,961	16,808
イギリス	△3,705	3,851
台湾	2,861	2,302
オーストラリア	△2,117	2,413
ドイツ	△1,867	2,135
カナダ	△1,851	2,097
フランス	△1,685	1,743
韓国	1,190	1,147
ニュージーランド	1,061	988
その他	△3,237	3,286
合計	△57,501	58,060

- | | | | |
|------------------|-----------------|--------------------|-----------------------|
| ① ア more popular | イ as popular as | ウ the most popular | エ twice as popular as |
| ② ア larger | イ smaller | ウ popular | エ lower |
| ③ ア more | イ less | ウ bigger | エ smaller |
| ④ ア America | イ Australia | ウ Canada | エ Korea |
| ⑤ ア China | イ the U. K. | ウ Germany | エ New Zealand |

〔VI〕 次の英文は、ある親子の会話です。2 人のやりとりを読み、それぞれの設問に対する答えを
ア～エの中から 1 つずつ選び、記号で答えなさい。

Chiharu: I look so cool holding my electric guitar!

Narration: *Today, I bought my first guitar. I had to use all my money, but now I can join my friends' band. We are going to play at our high school festival.*

Chiharu: I thought playing the guitar would be easy, but...

Narration: *Actually, I don't do well in music class. And I don't know all the music my friends are listening to right now, either. So why did I join the band? Well...*

Father: Chiharu, is that you?

Chiharu: Dad? You can't come into my room!

Father: This is my house, and you're my daughter. Where did that guitar come from?

Chiharu: I bought it...with my own money.

Father: I didn't know you wanted to play the guitar.

Chiharu: I'm a member of a band now.

Father: A band? What happened to the basketball club?

Chiharu: Umm... I think I'm going to quit.

Father: What? Why? You love basketball! You said that you were going to try to become a starting member this year.

Chiharu: Err... I changed my mind. I'm going to be a member of a band. I don't have time to practice basketball.

Father: Okay... So what kind of music is your band going to play?

Chiharu: What kind?

Father: Like folk music, pop...

Chiharu: I think... rock 'n' roll.

Father: Humph. What do you know about rock 'n' roll?

Chiharu: I know enough!

Father: Let me see that guitar.

Chiharu: Hey, Dad! I just bought it! Don't touch it! Huh?

Narration: Dad takes the guitar and starts to play. I am so surprised. He plays like a rock star!

Chiharu: Wow, Dad! I didn't know you could play.

Father: Well, I belonged to a few bands when I was young. I practiced until late at night.

Chiharu: Really? You never told me that. Could you teach me how to play?

Father: No.

Chiharu: Why not?

Father: I don't want to teach somebody who doesn't understand what rock 'n' roll is all about. You just told me that you were quitting something you loved because you won't have time anymore.

Chiharu: What do you mean, Dad?

Father: When I was in high school, I was in several bands, was captain of the soccer team and studied hard so I could get into a good university. People don't quit when things are difficult. People work harder. That is what rock 'n' roll is all about.

Chiharu: Oh.

Father: What happened at your basketball club? What made you want to quit?

Narration: So I tell my dad about the new girl who joined the team. She is so good that she took my position as a starting member. Before I knew it, I had started to cry.

Father: Chiharu, go back to the basketball club and work really hard. When you get your position back, I will teach you how to play the guitar. I promise.

Chiharu: And this is how I learned what rock 'n' roll is all about.

~ Short Stories Life Is Full of Ups and Downs (NHK 出版) ~

※作問の都合上、本文を一部改変。

(1) Choose one statement which is NOT TRUE about Chiharu.

- ア She bought her first guitar with all her money.
- イ She thought she could join her friends' band and play at the high school festival.
- ウ She doesn't get a good grade in music class.
- エ She wanted to play the guitar for her father.

(2) How did Chiharu's father react when he saw the guitar?

- ア He told Chiharu it was a waste of money.
- イ He asked Chiharu where the guitar came from.
- ウ He immediately started playing the guitar.
- エ He suggested Chiharu take music lessons.

(3) Why did Chiharu consider quitting the basketball club?

- ア Because she was tired of playing basketball.
- イ Because she didn't like her coach.
- ウ Because a new girl took her position as a starting member.
- エ Because she wanted to focus on her studies.

(4) When will Chiharu's father teach how to play the guitar to Chiharu?

- ア When she gets good grades in school.
- イ When she buys a more expensive guitar.
- ウ When she joins the basketball club again and gets her position back.
- エ When she practices the guitar harder by herself.

(5) What lesson did Chiharu's father want to teach her about rock 'n' roll?

- ア That she has to work hard, even when things are difficult.
- イ That it is important to follow her dreams.
- ウ That music is more important than sports.
- エ That she should always try new things.

〔Ⅶ〕 次の英文はある女性が自身の経験を書いたエッセイです。以下の設問に答えなさい。

Last year, *toward the end of May, I watched a friend's daughter graduate (①) high school in a small Texas town. While I've seen lots of university ceremonies in both the U.S. and Japan, this was actually my first high school graduation. I guess I didn't expect much, but what I got was a lot to think about and two months of inspiration.

It's not *uncommon (②) universities to invite someone famous to give the *commencement address and to have a speech from the university president as well. And there are always student speakers to *represent the *student body. At the high school ceremony, the principal probably gave a short speech, but all I remember were the students. I *couldn't help but wonder how 17-and 18-year-olds had so much *wisdom and courage. A lot of different students spoke, and they didn't speak in *clichés. They talked (③) their actual *struggles in high school and in life and how they *overcame them or were working to overcome them.

あ A *former student of the same school, by this time in her late 20s, gave the commencement address. She talked (③) graduating 10 years before and the great hope she felt on that day. Yet, the career she thought she wanted *turned out to be wrong for her. She *felt disappointed and lost, and it took time to find a better *path. But *eventually she did — doing something completely different from what she expected on graduation day. "I've found a good place for myself," she said, "at least *for now."

I went home thinking about how all those young people knew something that I seemed to have forgotten for a while: Success and happiness come in small pieces, *surrounded by struggle and plenty of failure. Accepting that and moving forward may get you to a good place again.

For the next two months, I got (④) an hour earlier than usual every day and spent that time doing い *meaningful projects before going to my job — reading, studying, cleaning — *accomplishing some small thing each morning that *added up as the days *went by. I can't remember why I stopped after two months, but eventually I'll start again — or find some other inspiration, because that seems to be how life works. We hope, we get lost, we find our way, then the path disappears again, and we just have to keep looking. う I knew that but had to be reminded by the *class of 2017 in a small Texas town.

～ぽっこり、すっきり、心に届く 英語で珠玉のエッセイ (アルク出版) ～
※作問の都合上、本文を一部改変。

*toward the end of～ ～の終わり頃に *uncommon めったにない、まれな
*commencement address 卒業式のスピーチ *represent ～を代表する *student body 全学生
*can't help but do ～せざるにいられない *wisdom 知恵 *cliché 決まり文句、ありふれた考え
*struggle 苦闘、奮闘、努力 *overcome ～を克服する *former student 卒業生
*turn out be ～ 結局～だとわかる *feel disappointed and lost 落胆し、途方に暮れる
*path 道 *eventually ようやく *for now 今のところは *surrounded by～ ～に囲まれて
*meaningful 意味のある、意義深い *accomplish ～を成し遂げる *add up 大きな量となる
*go by 過ぎる、過ぎ去る *class 同期卒業生

- (1) 本文中の (①) ~ (④) に入れるのに、最も適切な前置詞を以下の語群から選んで書きなさい。ただし、(③) は2カ所あり、同じ語が入ります。

【語群】

in / up / into / for / on / about / to / of / by / from

- (2) 下線部あ of a former student of the same school についての、以下の英語の質問に対して答えるとき、() 内に入れるのに最も適切な英単語を本文中から抜き出し、解答欄に書きなさい。

Why did she feel disappointed and lost?

Because she realized that the job she thought she wanted was () for her.

- (3) 下線部あ of a former student of the same school がスピーチで伝えたことは何か。以下の選択肢から1つ選び、記号で答えなさい。

ア She achieved all her career goals exactly as planned.

イ She felt disappointed and lost when her first career path didn't work out.

ウ She regretted quitting her first job and starting a new one.

エ She advised the students should never give up their original career plans.

- (4) 下線部い of doing something meaningful projects とは具体的に何か。本文中に述べられているものを3つ日本語で答えなさい。

- (5) 下線部うで筆者が卒業生たちに思い出させてもらったことは何か。以下の選択肢から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 成功と幸福は困難や失敗の中に見つかること

イ 高校の卒業式は大学の卒業式よりも感動的であること

ウ 高校生は常に知恵と勇気を持っていること

エ 大学の卒業式には有名なスピーカーが必要であること

- (6) 本文の内容と異なるものを、以下の選択肢から2つ選び、記号で答えなさい。

ア The author had attended many high school graduations before this one.

イ The author was inspired by the wisdom and courage of the high school students.

ウ The former student speaker found her career she wanted immediately after graduation.

エ The author changed her daily routine for two months after the graduation ceremony.

I	(1)	①	who	(2)	②	teach	(2)	③	made	(4)	④	me	各1点			
	(3)	⑤	has	(6)	⑥	been	(4)	⑦	where	(8)	⑧	is				
	(5)	⑨	earlier	(10)	⑩	than	(6)	⑪	has	(12)	⑫	worked				
	(7)	⑬	not	(14)	⑭	any										
II	(1)	①	more	(2)	②	than	(2)	③	While	(4)	④	staying	各1点			
	(3)	⑤	have	(6)	⑥	to	(4)	⑦	which	(8)	⑧	was				
	(5)	⑨	playing	(10)	⑩	are	(6)	⑪	known	(12)	⑫	to				
	(7)	⑬	to	(14)	⑭	swim										
III	(1)	foreigner			(2)	Homework			(3)	newspaper			各2点			
	(4)	cousin			(5)	weekend			(6)	dictionary						
IV	(1)	①	イ	(2)	②	エ	(2)	①	オ	(2)	②	カ	(3)	③	ウ	各2点
V	①	①	ウ	(2)	②	ア	(3)	③	エ	(4)	④	ウ	(5)	⑤	イ	
VI	(1)	①	エ	(2)	②	イ	(3)	③	ウ	(4)	④	ウ	(5)	⑤	ア	各3点
VII	(1)	①	from	(2)	②	for	(3)	③	about	(4)	④	up			*	
	(2)	②	wrong	(3)	③	イ	(4)	④	読書	勉強		掃除				
	(5)	⑤	ア	(6)	⑥	ア、ウ										

* (1)各2点 (2)2点 (3)3点 (4)各1点 (5)3点 (6)各3点

受験番号		氏名		得点	
------	--	----	--	----	--

注意事項

1. 問題は [1] ～ [5] まで、4 ページあります。
2. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
3. 解答は簡単な形に直して書きなさい。
4. 定規・コンパス・分度器は使用できません。
5. 問題用紙の余白は計算に使って構いません。

受験番号

氏 名

□1 次の各問いに答えよ。

(1) $3 \times 2^2 + (1 - 3)^2 \div 4 - 1$ を計算せよ。

(2) $\frac{2a+3}{3} + \frac{a-4}{6}$ を計算せよ。

(3) 方程式 $0.3x - 2 = 0.2(x + 3)$ を解け。

(4) 2点 $(-1, 1)$, $(2, 10)$ を通る直線の式を求めよ。

(5) $(x+3)^2 - (x+2)(x+4)$ を計算せよ。

(6) $\frac{27}{\sqrt{3}} - 2\sqrt{6} \times \sqrt{2}$ を計算せよ。

(7) $x = \sqrt{5} + 2$, $y = \sqrt{5} - 2$ のとき、 $2x + xy$ の値を求めよ。

(8) $x(x+3) - 4$ を因数分解せよ。

(9) 2次方程式 $4x^2 + 7x + 2 = 0$ を解け。

② 次の各問いに答えよ。ただし、(6)、(7)は途中式を書くこと。

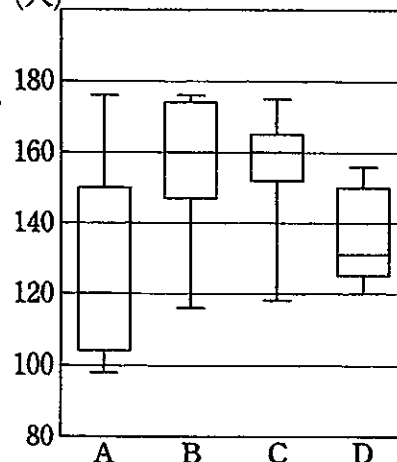
(1) A, B, C, D, Eの5人が、A, Bを両端にして横一列に並ぶ。5人の並び方は何通りあるか求めよ。

(2) 右の図は、4つのお店A, B, C, Dの30日間にわたる(人)

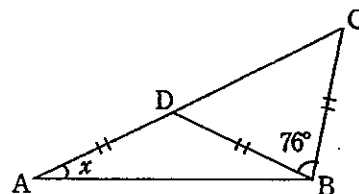
1日の来客数を、箱ひげ図に表したものである。

この箱ひげ図から読みとれることとして適切なものを、次の①～④からすべて選べ。

- ① 範囲が最も小さいのは、Dである。
- ② 四分位範囲が最も大きいのは、Cである。
- ③ 第3四分位数が最も大きいのはBである。
- ④ 15日間以上にわたって来客数が140人を超えたのは、AとDのみである。



(3) 右の図の△ABCにおいて、 $AD=DB=BC$ のとき、 $\angle x$ の大きさを求めよ。



(4) 関数 $y=5x^2$ において、 x の変域が $-3 \leq x \leq 2$ のとき、 y の変域を求めよ。

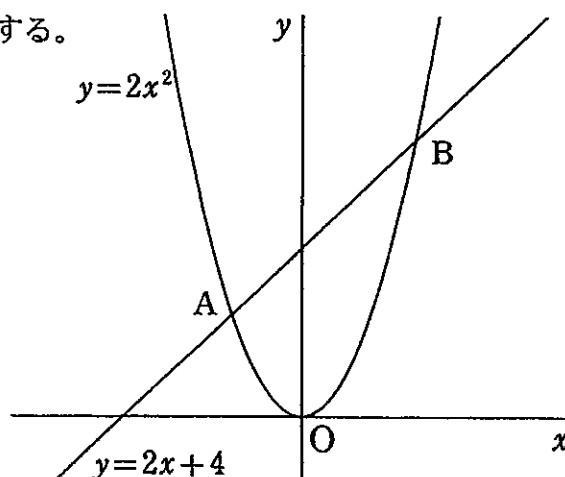
(5) 何人かの生徒にノートを配る。1人に4冊ずつ配ると9冊余り、1人に6冊ずつ配ると13冊足りない。このとき生徒の人数を求めよ。

(6) あるお店では2種類の商品A, Bを販売している。先月のA, Bの販売個数の比は10:7であった。今月は先月と比べ、Aの販売個数は11個減少し、Bは7個増加したので、今月は2つの商品の販売個数の合計が370個になった。先月のA, Bの販売個数をそれぞれ x 個、 y 個として連立方程式を作り、先月のAの販売個数を求めよ。

(7) あるクリーニング店での上着のクリーニング代は1枚800円である。入会金550円を支払い、会員になると1枚につき760円になる。入会した場合、何枚以上で入会しない場合より安くなるか。クリーニングに出す上着を x 枚として不等式を作って求めよ。ただし、 $x > 0$ とする。

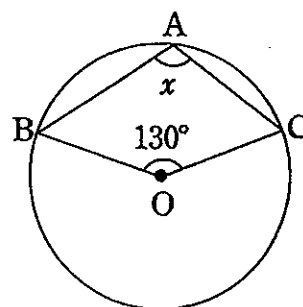
- ③ 関数 $y=2x^2$ と直線 $y=2x+4$ の交点を A, B とする。
 原点を O とし、次の問いに答えよ。

- (1) 点 A, B の座標をそれぞれ求めよ。
- (2) $\triangle OAB$ の面積を求めよ。
- (3) 点 A を通り、 $\triangle OAB$ を 2 等分する直線の式を求めよ。
- (4) 関数 $y=2x^2$ のグラフ上に点 O と異なる点 P をとる。このとき、 $\triangle OAB = \triangle PAB$ となるような点 P の座標を求めよ。ただし、点 P の x 座標は正の値であり、直線 AB より下側にとるものとする。

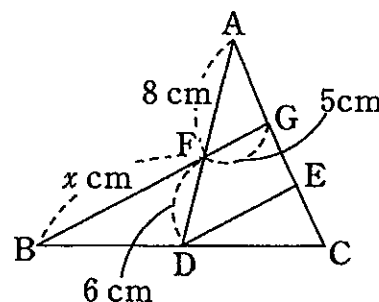


- ④ 次の各問いに答えよ。

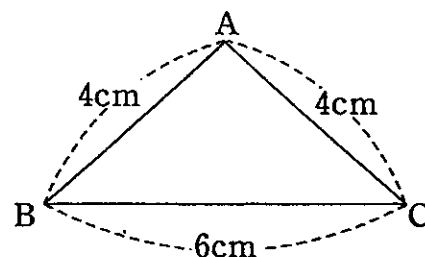
- (1) 右の図において、 $\angle x$ の大きさを求めよ。



- (2) 右の図において、点 D は線分 BC の中点で、 $DE \parallel BG$ である。このとき、 x の値を求めよ。

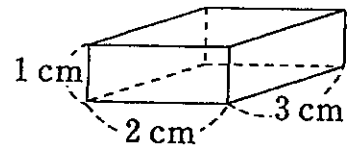


- (3) 右の図において、 $\triangle ABC$ の面積を求めよ。

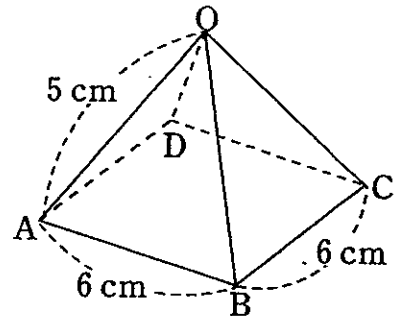


5 次の各問いに答えよ。

- (1) 右の図は3辺の長さが3cm, 2cm, 1cmの直方体である。
この直方体の対角線の長さを求めよ。



- (2) 右の図の正四角錐O-ABCDの体積を求めよ。



1

(1)	12	(2)	$\frac{5a+2}{6}$	(3)	$x = 26$
(4)	$y = 3x + 4$	(5)	1	(6)	$5\sqrt{3}$
(7)	$5 + 2\sqrt{5}$	(8)	$(x+4)(x-1)$	(9)	$x = \frac{-7 \pm \sqrt{17}}{8}$

2

(1)	12 通り	(2)	①, ③	(3)	$\angle x = 26^\circ$
(4)	$0 \leq y \leq 45$	(5)	11 人		
(6)	$\begin{cases} x:y=10:7 \dots\dots\dots ① \\ (x-11)+(y+7)=370 \dots\dots\dots ② \end{cases}$ ②に代入し $\frac{95}{100}x + \frac{7}{10}x = 363$ ①から $7x=10y$ $y=\frac{7}{10}x$ $x=220$ <div style="text-align: right;"><u>220</u> 個</div>				
(7)	$550 + 760x < 800x$ $550 < 40x$ $13\frac{3}{4} < x$ よって14枚以上 <div style="text-align: right;"><u>14</u> 枚以上</div>				

3

(1)	A (-1 , 2) , B (2 , 8)	(2)	6
(3)	$y = x + 3$	(4)	(1 , 2)

4

(1)	$\angle x = 115^\circ$	(2)	$x = \frac{25}{2}$	(3)	$3\sqrt{7}$ cm ²
-----	------------------------	-----	--------------------	-----	-----------------------------

5

(1)	$\sqrt{14}$ cm	(2)	$12\sqrt{7}$ cm ³
-----	----------------	-----	------------------------------

各4点×25問

受験番号

氏名